



自民党・無所属 大阪府議団だより



すぎもと たいへい 杉本 太平 議員は大阪を前に 進めます。

和泉市選出

Profile
プロフィール

昭和51年生まれ。現在2期目。自民党・無所属府議団副幹事長。税理士、行政書士。信太山自衛隊協力会役員。和泉市立池上小、浪速中・高、大産大、札幌大院。元アマフト関西代表。元和泉青年会議所理事長。家族：妻と娘4人。

万博誘致推進議連が発足

去る11月8日、2025年国際博覧会（万博）の大阪誘致に向け、超党派の議員で構成する「2025大阪国際博覧会誘致推進議員連盟」が発足しました。万博開催地決定に向けては国内機運の盛り上がりが必要なポイントとされていますが、万博議連では、シンポジウムを開催するなどして国内の機運を高めることとしています。

■ 博覧会国際事務局（BIE）次長が訪日

BIE調査団受け入れに先立ち、国が事務局次長を招へい。国、自治体、経済界が連携し誘致活動を行っていることをアピールするとともに、立候補申請文書について打ち合わせが行われました。

12月6日には大阪府庁を表敬訪問され、私も大阪府広報担当副知事「もずやん」とお出迎えし、誘致をアピールしました。

万博開催地決定までの
今後のスケジュール

- 2018年1～3月頃 BIE調査団の来日
- 同6月 BIE総会（第3回プレゼンテーション）
- 同11月 BIE総会（最終プレゼンテーション後、投票で開催国を決定）

開催概要

- テーマ
いのち輝く未来社会のデザイン
- 会場
大阪 夢洲
- 開催期間
2025年5月2日～11月2日



OSAKA-KANSAI/JAPAN
EXPO2025



警察常任委員会で質疑

和泉警察署の建て替えについて

Q. 和泉警察署は昭和45年に建設され老朽化が著しい。また、執務室、当直室、府民相談スペースが狭いばかりか、柔道場と剣道場が共用されているなど狭隘化も著しい。警察署の建て替え方針や整備の基準について伺います。

A. 施設の更新時期は建設後70年以上を目標としています。ただし通常の維持修繕を加えても課題の解消、安全性や府民サービスの確保、多様化する警察ニーズへの対応ができない場合は、改修、増築、多施設の転用等に対応。代替案が無い場合は更新を検討し、老朽度、狭隘度などを踏まえ総合的に判断するとしています。

杉本議員



和泉署は建て替えの計画に至っていないとのことだが、検討をしていただくようお願いします。

参考

大阪府下の警察署で一番古いのは池田署。同署は、昭和38年建築（築54年）、現在の定員（173人）は建築当時（135人）の1.28倍。和泉署は昭和45年建築（築46年）で9番目に古く、現在の定員（247人）は建築当時（118人）の2.09倍。老朽化と狭隘化を総合的に判断すると、和泉署の建て替え優先度は1番です。

来阪外国人の急増

警察の通訳体制拡充を

Q. 急増する来阪外国人に対する大阪府警察の通訳体制はどうなっているのか伺います。

A. 職員の中から19言語、約500人を指定通訳人に指定し、24時間で通訳体制を整備。また、民間の通訳人も58言語、約800人を登録し必要ときに協力を要請。昨今、観光客等の来阪外国人が急増し、日本語を話せない外国人に現場警察官が対応する事案が増えています。



杉本議員



来阪外国人の方には、世界一安心で安全な大阪を体感していただく必要があるが、まちの安全を守る警察力は大変貴重であり、通訳に多くのマンパワーを取られるようではいけない。通訳体制整備には宿泊税の活用を検討するとともに、警察官の語学教養の充実、民間通訳人の確保、語学能力者の優先採用等も併せて行うよう要望いたします。